

冬のSDGs エシカルチャレンジ 2024 応募用紙

取り組み期間: 2024年 12月23日(月) ~ 2025年 1月24日(金) 応募締切: 2025年 2月7日(金)

記入後は地域担当者またはココステーション当番にお渡しください。

1つの
チャレンジでも
応募できるよ!

チャレンジ 1 エシカル消費で世界を変えよう! 商品に付いている認証マークを貼り付けよう! マークの種類は表面を参考にしね!



鳥取県生協産直マークは
カタログから切りとって
貼り付けてください。

産直コープ牛乳

産直コープ牛乳は商品名
の部分を切り取って貼り
付けてください。

マーク貼り付け欄

重なっても構いません
がんばって集めてね☆

利用いただいた数だけ、環境や社会へ貢献しています。表紙を参考に、3項目に分けて枚数を記入しね。

- 環境を守るマーク 枚
- 地域を応援するマーク 枚
- 人々に配慮したマーク 枚

チャレンジ 2 おうちのゴミを削減しよう! 大量消費は環境に大きな負荷をかけます。ご家庭でできる範囲でゴミ削減にチャレンジしてみましょう!

行動項目	取り組み	できた項目はチェック☑	数
家族の理解		<input type="checkbox"/> 環境を守るために、おうちにゴミの分別コーナーを設け、家族みんなに協力してもらう。	1
ゴミの発生を抑える(リデュース)		<input type="checkbox"/> 余計なものは買わない。 <input type="checkbox"/> 生ゴミを減らす。 <input type="checkbox"/> あるものを大切に使う。 (コンポスト等で堆肥化、野菜の皮や茎も工夫して調理)	3
食品ロス削減		<input type="checkbox"/> 冷蔵庫の中身をチェックして、消費期限の近い食品から使い、余分な買い物はしない。 <input type="checkbox"/> スーパーでは手前の商品からとる。 <input type="checkbox"/> 食事はつくり過ぎず、余った食品はきちんと保存したり、リメイクして食べきる。 <input type="checkbox"/> 作ってくれた人や生産者へ感謝の気持ちを忘れない。	4
プラスチックゴミ削減(リユース)		<input type="checkbox"/> マイバッグ・マイボトルを持ち歩く。 <input type="checkbox"/> シャンプー・洗剤などは詰め替え製品を使う。 <input type="checkbox"/> 使わなくなったおもちゃ、家具、衣類は破棄せずリサイクルショップや人にゆずる。(リユース・再利用)	3
ゴミの分別(リサイクル)		<input type="checkbox"/> 生協の資源回収に協力する。(カタログ、商品が入っていた袋、たまご・紙パックの回収) <input type="checkbox"/> それぞれの地域でゴミの分別を徹底し、資源ゴミはリサイクルに出す。 <input type="checkbox"/> リサイクル製品や植物由来プラスチック製品を選ぶ。	3
私のエコ活動! エコ悩み教えて		<input type="checkbox"/> 実践中のエコな取り組みや、エコ活動についてのお悩みがあれば、ぜひご記入ください!	合計
			15

チャレンジ 3 未来に向けて、絵やメッセージを描こう!

ずっと住み続けられる地球を目指して、絵を描いたり、未来へのメッセージを記入してください。描いていただいた作品は生協ホームページに掲載させていただきます。

ご記入ください

組合員コード

組合員名

参加人数

大人 名

中学生以下 名

※ご記入いただいた個人情報、この取り組み以外には使用いたしません。

お問い合わせ

鳥取県生活協同組合
組合員活動グループ
TEL 0858-85-0019
(月~金9:00~17:00)

ペンネーム

夏のSDGs エシカルチャレンジ 2024 レポート

取り組み期間 7月15日~8月30日

202家族・456名の参加がありました。

3つのチャレンジの参加状況

- ①我が家のエシカル消費チェック!(エシカル消費対応の認証マーク集め)・・・163家族
- ②家庭で12のエコチャレンジ!・・・195家族
- ③未来に向けて、絵・メッセージを描こう!・・・33家族

- 応募の8割の家族でエシカル消費対応のマーク集めを通じて、環境や社会に配慮したエシカル消費にチャレンジできました。
- 応募の9割以上で家庭でのエコ活動にチャレンジできました!

わたしのこだわりエコ活動!では、身近にできるエコな取り組みをお寄せいただきました。(一部紹介)

カーテンを使って夏の強い日差しを遮ってエアコンの使用を抑制する。

ティッシュは半分に切って無駄使いを減らす。

おかずの余り物は、翌日の別メニューにリメイクして調理する。

生ごみは、コンポスト、生ごみ処理機で堆肥化して家庭菜園や花壇に使う。

「未来に向けて、絵やメッセージを描こう!」

さまざまな年代の方から、想いの詰まったメッセージや作品をお寄せいただきました。(一部紹介)

毎日の食事で心をつなぎ、エコの情報発信の場に!♥ (匿名さん)

未来は今から作れます。一人一人の行動で変えられます。SDGsを学んで実践!! (M.Yさん)

ずっと未来も夜空に星が輝く鳥取県、日本、世界でありますように (S.Yさん)

子ども、孫、その子孫... いつまでも住みやすい世界が続きますように!! いま、目の前にいる子どもにはそんな話を伝えています。 (A.Nさん)

自然の絶えない地球が、未来に続いていきますように。

ひとと自然も動物も生きやすい世界になるといいな。

PN・K.Tさん

おもしろいです! 自給率アップ!

PN・てんこちゃんさん

PN・たゆゆちあさん

PN・あやめくさん

PN・うすさん

森づく!

PN・シマエナガさん

PN・バブ男9さん

PN・ミノさん

ちきゅうにやさしい生活を

お寄せいただいた、わたしのこだわりエコ活動や絵、メッセージは、こちらで公開させていただきます。

